



高品質な鉱石・炉材を通して
日本の産業を支える

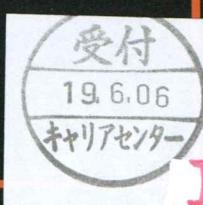
KEEP ON BURNING

情熱を燃やしつづけろ



不二鉱材株式会社

FUJI KOZAI CO., LTD.



原料鉱石から製品、窯炉工事まで。 日本の産業の根幹を支える 耐火物のプロ集団

私たち不二鉱材の使命は、
原料鉱石の供給やセラミックス製品の販売、
さらには窯炉の設計・施行を通して
日本の産業の土台を支えること。
それは、日本のモノづくりを守ることでもあります。
この使命を果たすために当社が大切にしているのは、
お客様と社会に信頼され、必要とされる存在になること。
お客様のニーズに真摯に向き合い、
自分たちの仕事に誇りをもつ。
それが不二鉱材のモットーです。

この想いのもとに集まった当社の社員は、
新人からベテランまで高い志と情熱をもって
仕事に取り組んでいます。
このスピリッツを、次代を担う人たちに受け継いでほしい。
だから、若手のうちは結果よりもプロセスを重視し、
ビジネスの最前線を知る実践主義を採用。

きっと、仕事のダイナミズムと充実感を味わえるはず。
私たちは、“人”で勝つ企業でありたい。
そのキーパーソンとなるのが、“あなた”です。

事業紹介

不二鉱材は、耐火物メーカーに対して原料鉱石を安定供給するとともに、焼却炉・溶融炉などの環境施設や、非鉄金属溶解炉・鉄鋼などの諸設備に耐火物製品を提供する、耐火物専門商社です。

さらに商社事業にとどまることなく、会社創業以来70年以上にわたって培った耐火物に関する豊富なノウハウと、グローバルなネットワークを活用し、窯炉工事の設計・施工・メンテナンスまでを一貫して手掛けるなど、幅広い事業を展開しています。

業界シェアトップクラス

鉱石部	原料輸入量:年間12万トン
炉材部	製品販売量:非メーカー系商社としては圧巻の年間約1万トン
	完成工事高:環境装置向け耐火物工事17億円

耐火物とは

「耐火物」とは文字通り、高温に耐えられる素材であり、鉄を溶かす溶鉱炉、ガラスを溶かす溶解炉、セメントをつくる焼成炉、さらにはゴミを燃やす焼却炉などさまざまな施設で利用されており、私たちの産業および暮らしを支えています。

耐火物には、積み上げたり組み込んだりするブロック状の「定型耐火物」と、流し込んだり吹き付けたりする「不定型耐火物」の2種類があり、当社はどちらのタイプも取り扱っています。

部門紹介

・鉱石部・



国内外の耐火物メーカーなどにセラミックス原料鉱石を供給しています。多様化が進むニーズに応えるため、用途や環境を考慮したうえで、中国・中東・アフリカ・ヨーロッパ諸国などから最適な原材料を調達しているのが特色であり強み。海外原料をメインに取り扱っているため、世界を舞台に活躍できるのが魅力です。貿易実務はもちろん、英語・中国語の習得もサポートしています。

・炉材部・



セラミックス製品の販売に加え、金属溶解炉やガラス溶解炉などの各種窯炉や、都市ごみ焼却炉などの設計・施工・メンテナンスを行っています。多様なニーズにマッチする専門性の高いサービスを提供するため、炉材部では企画・提案を重視。当社の未来を担う社員には、施工管理や安全衛生に必要な資格取得も支援しています。



自分で仕事を動かせることが魅力

鉱石部鉱石二課 九州工業大学卒業 **城戸 裕史** (2012年入社)

主な仕事内容は、耐火物製品をつくる際に必要な原料を世界各国から輸入し、国内の耐火物メーカーに販売することです。最初に行うのが仕入業務。さまざまな国企業と交渉をする際には現地へ赴き、原料の選定や生産状況の調査を行います。成約後は、責任をもって自らが輸入した原料をお客さまに提供します。

当社の強みは、先達が築き上げた業界随一のネットワーク。ネットワークがあることで、安定したビジネスを展開できるだけでなく、新たな商材の開拓やプロジェクトの立ち上げができます。スケールの大きな仕事を自分で動かせることが醍醐味。会社も社員のチャレンジをサポートしてくれるので、やりがいがあります。



責任ある仕事を任せてもらえる環境

炉材部炉材課 宮崎大学卒業 **南崎 環** (2016年入社)

普段の業務は、お客さまへの営業と書類作成などのデスクワークがメインですが、炉材部の社員は築炉工事の現場監督の役割も担っているため、現場にも行きます。現場監督は安全性や工期などを管理するとともに、技術スタッフの方々とコミュニケーションを図りながら作業進行を指示する司令塔的な存在です。

やりがいは、やはり営業と現場監督の二役を担うことです。大変ではあります、専門職としてのスキルだけでなく、幅広いスキルを身につけることができます。若手も責任のある仕事をどんどん任せてもらえることも魅力です。私も1年目から担当案件をもたせていただきました。先輩方にサポートしてもらいつつ日々奮闘しています。



すべての業務にやりがいがある

総務部 関西大学卒業 **次田 健一** (2014年入社)

当社の総務部は総務だけでなく、経理や人事、情報システムなど、営業以外のすべての業務を担当しています。ルーチンの業務のほか、スポットで発生した案件に対応することも多くあります。幅広い知識が求められますが、確実に力はつきます。

以前に勤務していた会社では資料づくりひとつとっても、どんな目的で使用するのかが見えにくく、仕事のやりがいを見いだすことができませんでした。しかし当社では会社にとって重要な情報を扱えるだけでなく、自分がどんな役割や責任を担っているのかが分かるので充実感があります。全国の拠点を合わせて約65人の会社ですが、だからこそ一人ひとりが“個の力”と“チームワーク”を大切にしています。

入社動機

大学時代に工学部で学ぶなか、耐火物の存在を知ったことがきっかけで、当社に出会いました。関心のある耐火物にかかることに加え、海外に出て働く機会があることに魅力を感じました。そして、語学習得のための支援体制が充実していることが入社の決め手となりました。

メッセージ

一人ひとりの意見を尊重してくれるのが、当社の素晴らしいところ。チャレンジしたいがあれば、遠慮せずに先輩や上司に提案してください。自分で考えてつくり上げる仕事は達成感が得られるだけでなく、力となります。一緒に仕事をして成長し合えることを楽しみにしています。

働く場所について

鉱石部は、中国のみならず中東・欧州・北南米・アフリカのさまざまな国と取引を行い付加価値の高い原料を調達しています。若手も仕入から販売まで担当するのが特長。近年は、入社1年目から世界へ繰り出す社員も。すべての社員がチャレンジ精神をもって仕事に取り組んでいます。



働く場所について

営業は企画・設計・販売・技術サービスまでを一気通貫で取り組めることが最大の魅力であり、ここにやりがいを感じてもらえることが、当社の低い離職率にもつながっています。炉材部の社員(23名)は平均年齢38.0歳、勤続年数14.0年と、離職率が極めて低いことが特色。ノルマを課さず、のびのびと働ける環境が大きな要因となっています。



入社動機

最初は第一志望ではなかったのですが、社員のみなさんが明るく、情熱をもって仕事に取り組んでいる姿に惹かれました。“少数精鋭”を掲げていることも魅力でした。やるからにはプロフェッショナルを目指したいと考えていたので、当社で1からはじめようと決意しました。

メッセージ

炉材部は鉄鋼、非鉄金属など日本の産業に欠かせない分野を支える部署です。化学分野に特化しているわけではなく、文系・理系問わず所属できます。仕事のやりがいを求めている方にはぴったりの職場だと思います。会社説明会に参加すれば、それが分かるはずです。

働く場所について

総務部は、経理・財務・労務などの業務を担っており、幅広いスキルを身につけられることが魅力です。また部署を問わず独身寮(兵庫県西宮市)を完備。本社以外の勤務でも近辺でリーズナブルなマンションを用意します。妻帯者には借上社宅制度を導入しており、安心して入居していただけます。



入社動機

私は自動車部品メーカーからの転職で当社に入社しました。前職は経理部で主に資料づくりをしていましたが、当社の総務部はさまざまな業務に携わり、ビジネスパーソンとして成長できることに魅力を感じました。実際にスキルの幅も広がり、転職してよかったです。

メッセージ

私もそうでしたが、新卒のときは会社の規模や知名度を重視して就職活動をしがちです。そうした視点も必要ですが、自分がその会社でどんなことができるのかが大切です。当社は人を大切に育てる環境が整っていて、常に学ぶ姿勢をもっていれば、きっと力を発揮できると思います。簿記と会計分野の資格支援があることも魅力のひとつです。

独身寮(ベルファーム甲子園)



www.fujikozai.com



 マイナビ 2020

商 号	不二鉱材株式会社 (FUJI KOZAI CO., LTD.)
創 業	昭和23年5月
設 立	昭和27年10月
資本金	1億円
年 商	99億円(平成30年12月期)
本 社	〒530-0004 大阪市北区堂島浜二丁目2番28号(堂島アクシスビル2階) TEL 06-6344-2231 FAX 06-6344-7519
	東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目12番7号(京橋山本ビル8階) TEL 03-5524-2882 FAX 03-5524-2984
	名古屋営業所 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南一丁目21番19号(名駅サウスサイドスクエア5階) TEL 052-582-2051 FAX 052-582-2096
	小倉営業所 〒802-0003 北九州市小倉北区米町一丁目4番21号(ニチフ米町ビル5階) TEL 093-541-2781 FAX 093-531-1869
	大阪倉庫 〒555-0001 大阪市西淀川区佃七丁目5番29号 TEL 06-6475-2231 FAX 06-6475-2232